

伊勢市小俣町湯田において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

令和4年3月29日

伊勢市 産業観光部 農林水産課

記

1. 会合の対象とした区域

伊勢市小俣町湯田

2. 会合の結果を取りまとめた年月日

令和4年3月28日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

・ 経営体数

法人 2 経営体

個人 5 経営体

集落営農（任意組織） 0 経営体

・ 農地の集積面積

16.89ha（区域内の農地面積77.73ha、集積率21%）

4. 今後の地域農業の在り方

・ 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

現在、中心経営体として、法人2社と市外の認定農業者1名と小俣町の農業者4名が、担い手として耕作しているが、各耕作地が散乱しているため、区域分けして集約する必要がある。

70才以上の後継者不足の農業者が多く、中心経営体に任せるためにも、畦畔除去による区画拡大等のきめ細かい農地改善をする必要がある。

・ 農地中間管理機構の活用方針

すでに、農地中間管理機構の活用を進めているところであるが、今後も将来の農地の集約化を目指し、機構を通じて中心経営体へ貸し付けを進めていく。

・ 災害対策への取組方針

水害、寒乾害、高温害等の被害防止のため、小俣地区BCP基本計画に基づいて取り組む。